

跡見学園女子大学
人文学フォーラム

執筆者紹介 (敬称略)

- 石田 信一 ISHIDA, Shinichi (教授/西洋史)
小川 忠 OGAWA, Tadashi (教授/国際関係・アジア地域研究)
加美 甲多 KAMI, Kouta (講師/日本中世文学)
笹島 雅彦 SASAJIMA, Masahiko (教授/国際関係論)
西田 晴美 NISHIDA, Harumi (准教授/英語教育・第二言語習得)
真辺 美佐 MANABE, Misa (准教授/日本近現代史)
水谷 長志 MIZUTANI, Takeshi (教授/図書館情報学)
峰松 和子 MINEMATSU, Kazuko (准教授/英語教育・第二言語習得)
森 まり子 MORI, Mariko (教授/中東近現代史・政治思想史)
森谷 裕美子 MORIYA, Yumiko (教授/文化人類学)
矢島 新 YAJIMA, Arata (教授/日本美術史)
横田 恭三 YOKOTA, Kyozo (教授/中国書道史・文字文化史)

編集後記

第十九号をお届けします。

本年度は、コロナ禍の影響で、日常生活から本学の授業形態まで多くの場で今までにない状況を経験することとなりました。このような中で「禍難を乗り越えて」という特集テーマを組み、四編をお寄せいただきました。また、論文六編、研究ノート一編、書作品一作品をご投稿いただき、人文学の英知の集成となりました。

表紙には、紀井利臣教授の「夜空に希望」を掲載させていただきました、今号に素敵な彩りを添えることが出来ました。また、画家の感覚を解題にて示してくださったことにも御礼申し上げます。

本年度三月をもちまして、紀井利臣教授、三谷博教授が定年での退職となります。これまで真摯に教育と研究に打ち込まれ、ご尽力されましたことに敬意を表します。また、これからのご健康と益々のご活躍をお祈り申し上げます。

最後に、今号の完成にお力添えくださいました皆様にご心から謝意を表します。そして、このコロナ禍の状況の中で、ご尽力されている方、文化、芸術、スポーツ等を通して、私たちの心に明かりを灯してください。皆様にも感謝を示します。

(編集担当)